



Vol.137
(2017.10)

学園便り

KITAMI



新学科体制	2 ~ 3	教員紹介	12
新学科体制がスタート 特徴あるカリキュラム 実践的教育プログラム		新任教員紹介 地域マネジメント工学コース 准教授 伊藤 敦	
就 職	4 ~ 8	トピックス	13 ~ 15
最新シューカツ事情 採用内定者の声 就職支援室から学生・保護者の皆様へ		第55回 北見工業大学大学祭 各体育大会 カーリング部 父母懇談会	
ピア・サポート	9	サークル紹介	16
ピア・サポーターから		バドミントン部 天文部	
留 学	10 ~ 11	お知らせ	17 ~ 20
留学・研修体験記 異文化交流してみよう!		北見工大生協から ラーニングアドバイザー活動中 図書館にベッパーを常設 障がい学生支援室から	
		学事日程	21

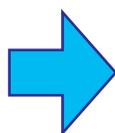
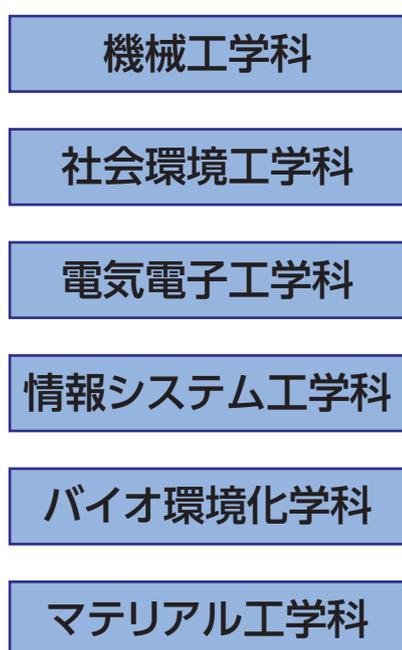
平成29年4月から新学科体制がスタートしました。

平成29年4月から地球環境工学科、地域未来デザイン工学科の2学科8コースの新教育・研究体制がスタートしました。

これからの時代を担う学生は、産業の取り巻く環境が激変する社会に柔軟に対応できる能力が必要となり、産業を支えるスペシャリストであるとともに幅広い知識を有し、変化に柔軟に対応できる工学技術者であることが求められます。

このような人材を育成するため、従来の機械・電気・化学などの伝統的学問分野の教育に、他分野を積極的に取り入れ、幅広い知識を身につけさせることが可能なカリキュラムとなっています。

旧：6学科体制



新：2学科8コース体制

- エネルギー総合工学コース
 - 環境防災工学コース
 - 先端材料物質工学コース
- 両学科共通コース
- 地域マネジメント工学コース
 - 機械知能・生体工学コース
 - 情報デザイン・コミュニケーション工学コース
 - 社会インフラ工学コース
 - バイオ食品工学コース

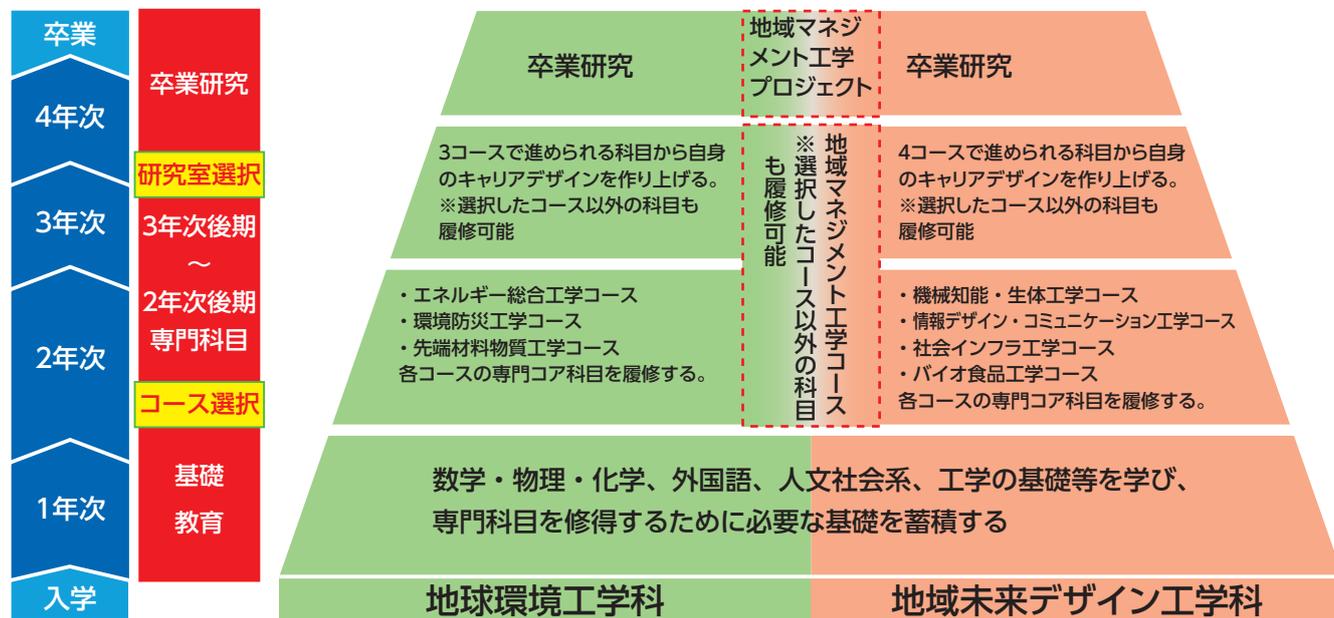
地球環境工学科では、地球環境問題に向き合い、それらを地域へ還元することを意図しており、地域未来デザイン工学科では、地域の基幹産業の将来想定される課題に意欲的に取り組むこととしています。

各コースそれぞれの基盤専門分野の知識・技術を得ることで、様々な問題の解決に意欲的に取り組む人材を育成することを目指しています。

また、両学科共通のコースである、「地域マネジメント工学コース」は、工学技術と経営能力を併せ持つ人材を育成することを目指しています。他の7コースいずれかの基盤専門知識と地域マネジメント工学コース特有の科目を学び、実践的能力などを身につけた人材育成に努めます。

地球環境工学科、地域未来デザイン工学科の特徴あるカリキュラム

2年次前期まで、基礎教育、専門基礎教育、専門導入教育などを学習し、2年次後期から専門的な「コース」を選択します。コースでは、自ら定めた学びの目標達成に向け、より専門性の高い学習を進めていきます。8つのコースが様々な学問・産業分野に対応しており、選択したコース以外のコース科目も履修することができます。



地域をフィールドとして活用した実践的教育プログラム 「オホーツク地域と環境」

本学が位置するオホーツク地域は、世界自然遺産の知床や世界的にも珍しい流水を観察できるなど、豊かな自然に恵まれた環境にあります。新しく始まった1年次の必修科目である「オホーツク地域と環境」は、この特徴ある自然と文化を幅広く学ぶため、講義と体験学習がセットになったユニークな科目です。講義は「地域と暮らし」、「地域と大学」、「オホーツクという自然環境」を実施しました。体験学習では「雪氷学実習」、「おしよる丸道東沖ハイドレート調査実習」、「ガリンコ号Ⅱ紋別沖海洋調査実習入門」、「ガリンコ号Ⅱ紋別沖流水観測実習」、「カーリング体験」、「知床の環境保全」、「北海道の先史文化」、「サケの一生」、「環境保全のための廃棄物処理とリサイクル」、「旧石器時代の暮らし」の10テーマから希望のテーマを1つ選択して実施します。



写真は紋別沖海洋調査実習入門は5月に実施し、流水砕氷船で有名なガリンコ号Ⅱに乗船してメタンハイドレートを採取・分析する訓練やプランクトンの採取・観察などを行ったものです。体験学習を通して自然環境の保全やエネルギー開発の現場を体験し、興味を持って貰うことを目的としています。

体験学習テーマ

雪氷学実習

おしよる丸道東沖ハイドレート調査実習

ガリンコ号Ⅱ紋別沖海洋調査実習入門

ガリンコ号Ⅱ紋別沖流水観測実習

カーリング体験

知床の環境保全

北海道の先史文化

サケの一生

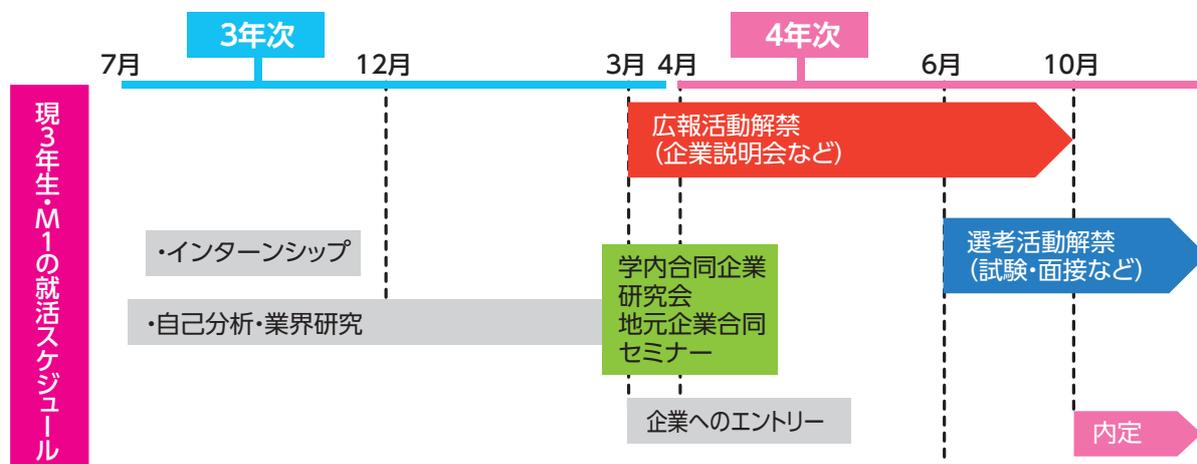
環境保全のための廃棄物処理とリサイクル

旧石器時代の暮らし

最新シューカツ事情

2017年の卒業生から、就職問題懇談会の申合せにより就職活動時期が変わり、広報解禁時期が3月、選考解禁時期が6月となりました。

就職活動のスケジュール



2019年卒業予定の現3年生・M1（博士前期課程1年）学生の皆さんは、引き続きこのスケジュールになると予想されます。3月広報解禁、6月選考解禁と滑り出しから選考までの期間が短い分、どの企業も実際はこのスケジュールよりも早い段階から動いています。今年の状況でいくと、3月～4月には面接のピーク、内定出しも5月～6月にピークを迎えます。広報解禁から選考解禁までの期間が短いため、多くの就活生が「もっと早く準備をしておけばよかった」と実感するのも事実です。3年生・M1の皆さんは、自己分析や業界研究を今のうちから確実に進めておくことが、後の自分を助けることになります。

大学でもそんな皆さんをフォローしています。特に後期は、就職ガイダンス・各種キャリア支援セミナーが目白押し！来年2月には、後期定期試験が終了するとすぐに、地元企業合同セミナーや合同企業研究会が始まりますので、どんどん参加して下さい。また、現在1年生・2年生の皆さんも、先輩の話を聞いたり、社会の動向に敏感でいるなどして、将来へのアンテナを張っているとよいでしょう。

企業担当者からは「北見工大の学生さんは真面目で純粋な方が多く、ぜひ採用したい」という声を、よく頂戴します。皆さんがこの大学で学んだ4年間、6年間、そこで学んできたこと、築いてきた人間関係や体験、感じたこと、全てが皆さんの財産です。就活中はめげることありますが、その体験も将来、振り返った時に自分が歩いてきた道になっているでしょう。1歩1歩着実に進んでいけば、内定の吉報が届くはず！がんばれ、シューカツ生！

▼今後の就職支援行事（日程・内容は変更することがありますので、HP等をこまめにチェックしてください）

- ・12月8日（金）第7回就職ガイダンス「SPI対策講座」「スーツ着こなしセミナー」
- ・12月12日（火）・13日（水）SPI模擬試験
- ・12月中旬 スーツダメ出しセミナー（仮）（生協主催）
- ・1月19日（金）第8回就職ガイダンス「面接対策講座」
- ・1月26日（金）模擬面接
- ・2月2日（金）第9回就職ガイダンス「就活直前まとめ講座」
- ・2月21日（水）地元企業合同セミナー
- ・2月22日（木）～28日（水）合同企業研究会

①所属：機械工学専攻／業種名：輸送用機械器具製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

将来、自分が携わった製品を家族や親しい友人に自慢したいという思いから、日常生活で目にする機会が多く、社会的貢献度の高い製品の設計・製造に携わりたいと考えて会社を選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接試験の対策として、簡潔に伝える練習をしていました。また、面接試験では、企業の人と会話をしに行くという意識で臨み、自分だけ一方的に長々と話すということだけはしないよう意識しました。

◆就職での失敗談を教えてください。

学外の説明会では、予告なしに面接や小論文試験を実施する企業もありました。事前に志望動機や自己PR等を用意していましたが、突然の事態に動揺と緊張でしどろもどろになりました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

学内の合同企業研究セミナーから約3か月で内々定を頂戴しました。金額は、説明会や選考のための交通費と宿泊費で約10万円でした。かかった金額の大部分は説明会のための交通費で、選考では一次選考から交通費支給の企業が多かったため、お金はほとんどかかりませんでした。

◆後輩へのメッセージ

就職活動の準備は早い時期から始めた方が、3月以降がかなり楽になるかと思います。志望する企業の先輩の選考体験記などに目を通し、より多くの情報を事前に仕入れておくことで想定外の事態を減らし、余裕をもって選考に臨めるのではないのでしょうか。

②所属：社会環境工学専攻／業種名：技術サービス業

◆会社選びや選考で意識したことは？

会社の説明会やインターンシップを通じて、その会社で自分が働くイメージがもてるかどうかを最も意識しました。学生には、難しいことを言っているように思えるかもしれませんが、例えば「ゼネコンの様に体力勝負な会社では自分は耐え切れない」などの理由も、立派な自身のイメージです。就活で話を聞く際や、会社を調べる際には将来の自分を想像しながら行うといいと思います。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

私は本番でのアドリブ的な対応が苦手なので、事前に面接で聞かれる質問を徹底的に書き出し、その回答を十分に用意してから試験に挑みました。回答を覚えておくことで、面接本番では面接態度を意識することに集中でき、乗り切ることができました。余談ですが個人的に面接態度では、真剣な顔よりも笑顔を意識する方がいいと思います。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

就活をする中でいくつかの会社から良い言葉をいただくことがあります。その際に、八方美人な態度をとってしまうと、断る際に断りづらくなってしまいます。就活先を一つに絞る必要は全くありませんが、皆さんは第一希望だけは揺らぐことのないように会社を選んでください。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

説明会への参加を含めると、期間1月～5月、出費は交通費・宿泊費で20万程度かかりました。

私は本州の企業を中心に就活を行っていましたので、交通費が多くかかってしまいました。交通費の支給が最終面接以降という会社も多く、早期に予約しておかないと費用が何倍もかかります。交通機関・宿泊の予約は就活の日程が決まり次第、”即”をとることをお勧めします。

◆後輩へのメッセージ

学部3年生もしくは修士1年生の皆さんは、「いざ、就活」となった瞬間から困惑し続けることになると思います。そんなときに周りの教職員や社会人の方々はとても頼りになります。相談に乗ってくれるだけでなく、話の内容がESや面接の際のネタとなることも多いです。また、自身の研究は企業の人と話をすることのネタの一つになるので、背景を含めしっかりと理解しておくことと有利に働くとおもいます。

皆さんが良かったと言って、就活を終えられるよう応援しています。

採用内定者の声

③所属：電気電子工学専攻／業種名：情報通信業

◆会社選びや選考で意識したことは？

仕事が面白そうだと感じる、わくわくする会社決めました。「面白そう」とは自分の研究が活かせる、社会に与える影響が大きい、最先端の技術に携われる、様々な事にチャレンジできる、といったことです。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

研究内容、志望動機（業界の中で特にその会社を選ぶ理由も含めて）、困難を乗り越えた経験はあるか？そこから何を学んだか？という質問を必ずされるので、これらをわかりやすく話す練習が必要です。あとは明るい表情で話すことだけに気をつけて、人事の方と楽しくお話するつもりで臨んでください。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

適性検査についてです。私はSPIの勉強しかしていませんでしたが、選考を受けた企業は全てウェブテストを採用していたため、結果的にSPIの勉強は無駄になりました。玉手箱、GABといったものがあるので、これらにも目を通しておくと、びっくりしなくて済むと思います。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間は2ヶ月半ほどで、使ったお金は20万円強です。一次面接では交通費が支給されない、会社見学のために一週間東京に滞在した、カプセルホテルが嫌になってビジネスホテルを使うようになった、飛行機をキャンセルした、という理由でお金がかかりました。

◆後輩へのメッセージ

企業選びに迷ったらお金を惜しまずに、まずは会社見学に行くのが良いと思います。実際に働いている人の話を聞いたり、雰囲気を感じるのが企業選びの一番の参考になると思うからです。

履歴書やエントリーシートは他の人に見てもらった方が良いと思います。自分と脳みそが違う人にわかりやすく話を伝えることは難しい事なので、先生や先輩、友達にアドバイスを貰うことで良い文章が書けると思います。

④所属：情報システム工学科／業種名：情報通信業

◆会社選びや選考で意識したことは？

自己分析をもとに自分の考えと会社の企業理念がマッチする会社を絞り込みました。その中から、自分自身がやりたいと思える仕事の内容や社風などの絞り込みを意識しました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接は暗記したことを発表する場ではなく、人事や役員の方と自分についての会話をする場だということを常に心がけていました。その上で、面接では話したいことを前もって文章として覚えておくことはせずに、聞いてもらいたいポイントだけを絞りました。そして、そのポイントをもとにその場で文章を考えて話すようにしていました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

就職活動での失敗は、面接を受けて結果が出るまでの期間に結果が気になってしまい、次の行動ができなかったことです。



◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：1か月（就活解禁の3月1日から換算）

金額：3万円程度

◆後輩へのメッセージ

就活はいかに自己分析や業界・企業研究をしてきたかで履歴書や面接の出来が大きく分かれると思います。

就活の準備は早くから始めるに越したことはないです。就活が始まってから焦らないようにするため、そして、自分の希望する企業への内定を手にするために今できることをやってみてください。

⑤所属：バイオ環境化学科／業種名：食料品製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

自分の興味・関心があるかどうか、また、その会社で長く働くことができそうかということを最も意識しました。この際に、しっかり自己分析を行っていることが前提として必要だと就活を通じて感じました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

自分自身がどういう人間かを的確に相手（面接官）に伝えることが大事だと思います。注意しなければならないのは、企業側に自分を寄せないということです。数多くの内定をもらうことが目標ではないことを念頭においてほしいと思います。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

就職活動の開始時期が遅れてしまったことです。エントリーシートや履歴書の書き方、筆記試験、面接対策など必要な準備が大いにあるので、就活開始時期が早ければ早いほど有利だということを身をもって実感しました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：4月初めから6月末までの約3か月

金額：約10万円（ほぼ交通費）

◆後輩へのメッセージ

就職活動に対してマイナスイメージが大きいかと思いますが、迷ったらまず行動することが良いと思います。当たり前ですが、何もしないままだといつまでも就職先は決まらないので、辛い時こそ笑顔と元気を意識し、早い段階から就職活動を始めてほしいと思います。みなさんの健闘を祈っています。

⑥所属：マテリアル工学専攻／業種名：電子部品・デバイス・電子回路製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

私は会社選びの際、「やりたいことがあるかどうか」という点を意識しました。ですが、そういった内容は人それぞれですので、重要な事はそれを真剣に考えるかどうかだと思います。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接が企業の方々からの一方的な受け答えであるといった考え方をしないようにしました。嫌だと感じたら自分から入社を辞退するくらいの気持ちで、お互いの相性を確かめる場だという考えを持つと、企業との良い対話ができると思います。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

面接対策として原稿に書いた内容を暗記して面接に臨んでいたことです。セリフのように話していることは面接官にバレますし、想定していなかった質問に臨機応変に対応しづらかったです。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就活期間は2か月間でした（学校推薦を活用）。また、就活にかかった金額は企業からの支援も頂き、5～10万円程度に抑えることができました。

◆後輩へのメッセージ

就活を経験した先輩や同期の方々はまだ大学にいるうちに話を聞いてみると、きっと、対策本では手に入らない情報やノウハウが聞けると思います。自身の本当に望む企業に入社できればいいですね。後輩の皆さん頑張ってください。



就職支援室から学生・保護者の皆様へ

就職支援室長 大野智也(地球環境工学科教授)

■4年生の就職内定率や求人倍率はどうでしょうか？

民間機関の調査によると、2018年3月卒業予定の大学生・大学院生対象の求人倍率は1.78倍と分析されており、昨年度の1.74倍とほぼ同水準です。また全国の民間企業の求人総数も、前年から2.1万人増加した75.5万人となっています。これらの情報から、就職状況は引き続き良い状況が続いていると考えられます。そのため、本学の就職内定率についても昨年度は最終的に97.6%となっており、本年度も同水準になると予想しています。

■北見工大の就職支援の体制を教えてください。

各学科に就職担当教員及び就職支援室員がおり、個別の就職指導を行っています。個別面談・就職相談や企業への推薦などを通じて、学生が最善の就職活動が行えるよう支援してまいりますので、気軽に相談してください。また、就職担当教員や就職支援室員、学生支援室の就職支援担当の職員に加え、北見市のハローワークやジョブカフェ職員による就職相談・支援も行っています。このような支援体制を有効に活用していただきたいと思えます。

■本学ではインターンシップを単位化していますが、インターンシップの意義や就職活動に与える影響についてはどうでしょうか？

インターンシップは、企業で実際に働く事を疑似体験出来、その企業で働いている人々と直接触れ合う事が可能な点で貴重な機会です。また大学とは異なる環境を体験することで、現在の自分の価値観を考え直す良い機会にもなります。昨今は採用活動の一環としてインターンシップに力を入れている企業も増えているため、就職活動の一部として是非体験してみてください。

■大手企業や中小企業、民間企業や公務員、北海道の企業か道外か…など、同じ業種の企業でも選択のポイントは様々ですが、学生にぜひ考えてほしいポイントはありますか？

この点については様々な価値観があるため、一言で答えることは出来ませんが、皆さんそれぞれの人生設計に大きく関わることで、自分の将来を十分イメージして就職先を選択することが良いと思えます。また実際にその企業に入りその業界で働いてみなければ、『楽しさ・やりがい』が見えてこない事も多くあります。ですから、自分のやりたい仕事、やりがいのありそうな仕事だけに拘ることなく、広い視野と柔軟な思考を持って仕事を選ぶことをお勧めします。

■現3年生・M1学生の、就職活動に向けたアドバイスや気をつけなければならないポイントを教えてください。

企業の採用担当者からは、積極性がありコミュニケーション能力をもった学生さんを求めていると、よく聞きます。すなわち就職活動の面接において、志望動機を自分の言葉で話す事が出来、『採用担当者と会話が成立すること』が重要です。この種のコミュニケーション能力は一朝一夕で身に着くものではなく、様々な人間と会話をする事で少しずつ能力が向上していくため、日頃から努力することが大切です。また自分が志望する企業の情報を、各種データベース、先輩の話、企業説明会などで十分に集め、企業研究をしっかりとってください。

<<保護者の皆様へ>>

就職活動を行うお子様は、大学での研究生生活と就職活動を両立しなければならず、この時期は非常にストレスのかかる状況となります。本学では私ども就職支援室と学生支援室職員が連携し適切に対応してまいります。保護者の皆様におかれましても、就職活動に関する相談をお子様から受けた際には、当人としっかり向き合い、よく話を聞いてあげてください。そして、人生の先輩として適切なアドバイスをし、必要に応じてお子様の背中を少し押してあげて欲しいと考えています。

常にホッとできる場所であるために

バイオ環境化学科 2年 定池 雅司

ピア・サポートルームをご存じですか？ 北見工業大学には学生が親や友達などに相談できない悩みを抱えているときに、一人で抱え込むことのないように悩みを相談できる場所があります。それがピア・サポートルームです。ピア（peer）には同僚や仲間といった意味があり、学生という同じ立場から学生をサポートしています。ピア・サポーターは良き相談相手となるためにカウンセラーから指導を受けており、学生の悩みが解決するまで親身に相談します。もちろん地域や一般の方の相談も受け付けているので、困ったことや悩みがあるときは是非図書館内にあるピア・サポートルームにお越しください。

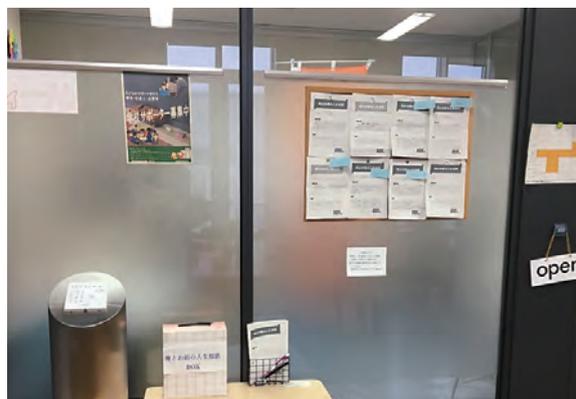
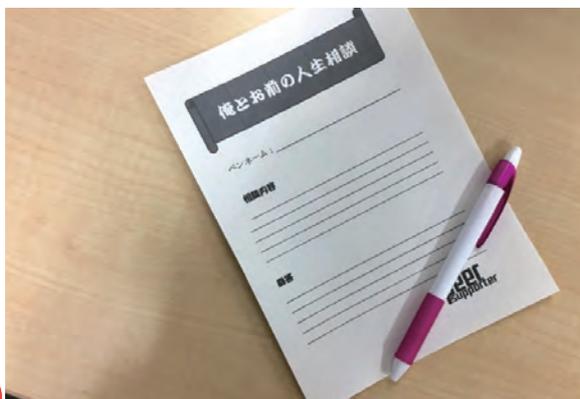


ピア・サポーターにも話せない悩みを抱えている場合には、ピア・サポートルーム前に設置している“俺とお前の人生相談”の紙に書いて横のポストにいれて頂ければ、ピア・サポーターがお答えします。

悩みがない時でも休憩スペースとして、または、ただおしゃべりするために利用して頂いても大丈夫です。ピア・サポートルームでは、ピア・カフェをやっており、いろいろなお飲み物を揃えているので、是非授業の合間などに一息つきに来てください。

また、ピア・サポートでは主に学校祭などの行事の時にイベントを行っています。イベントを行う際には、ピア・サポートルーム前の掲示板に貼り出しますので参加して頂けると嬉しいです。

この記事を読んで少しでもピア・サポートに興味をもってもらえたら、是非一度図書館内にあるピア・サポートルームをのぞいてみてください。いつでもお待ちしております。



留学・研修体験記

最高の語学研修

地域未来デザイン工学科1年 穀内隆記

私は、今回の語学研修に参加して本当に良かったと思っています。なぜなら、日本ではできないたくさんの経験をする事ができたからです。

まず、今回の語学研修で過ごしたアシャッフエンブルクという町は都会というよりは田舎という感じで、車はそこまで多いというわけではありませんでした。

しかし、市街地は多くの人が行き交いにぎわっていました。また、月末にはお祭りがあり、たくさんの催し物が開かれ、多くの人でにぎわっていました。

食べ物では、シュニツェルと呼ばれるドイツのトンかつや白いソーセージ、ワッフルなどがとても美味しかったです。ドイツの主食はジャガイモなので肉料理にはジャガイモのダンプリングかフライドポテトが付いていました。

週末にはケルン、フランクフルトそしてノイシュヴァンシュタイン城に行きました。

ケルンはいにくの雨でしたが、ケルン大聖堂やライン川を見ることができました。大聖堂は神秘的な空間が広がっていました。

フランクフルトでは、ゲーテハウスに行ったり、デパートでお土産を買ったりしました。ドイツ語での買い物は緊張しましたが、無事買うことができました。

ノイシュヴァンシュタイン城は、アシャッフエンブ

ルクからとても遠く1泊2日の日程で行きました。1日目にホーエンシュバンガウ城とノイシュヴァンシュタイン城を見学しました。とくにノイシュヴァンシュタイン城はずっと行きたかったお城なのでとても感動しま

した。2日目にはヨーロッパパークに行きました。ここではいろいろな国のアトラクションに乗ることができ、とても楽しかったです。

ドイツ語の授業では最初何もわからずあたふたしていましたが、しっかり復習することで理解が進みなんとかついていけるようになりました。また、ほかの国の人と関わることもできたのでとても有意義な時間になりました。

私にとって初めての海外だったのではじめは戸惑いや不安もありましたが、ナタリー先生や先輩方のおかげでとても楽しい時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。



異文化交流してみよう!

本学には、短期留学や語学研修といった制度があります。生の英語に触れてみたい…、異文化を体験してみたい…、語学力をつけたい…etc. 海外で学ぶことに興味のある方は、一度、国際交流センターに来てください。

○短期留学について

本学が交流協定を締結し、学生交流を実施している大学への短期留学で、先方の大学に入学料・授業料を納める必要はありません。(本学には、留学中も通常通りの授業料を納めます)。対象は原則として3年次以上、行き先は以下の大学で、募集時期は大学によって異なりますので、国際交流センターに問い合わせください。

- ・中 国：武漢科技大学、ハルビン工程大学、東北電力大学、東北林業大学、北京化工大学、内蒙古大学
- ・韓 国：江原大学校三陟キャンパス、嶺南大学校、慶尚大学校、昌原大学校
- ・モ ン ゴ ル：モンゴル科学技術大学
- ・台 湾：勤益科技大学、中国医薬大学
- ・フィンランド：オウル総合科学大学、ヴァーサ工業大学、タンペレ工業大学
- ・ポ ー ラ ンド：クラクフ工業大学
- ・バングラデシュ：ダッカ大学、バングラデシュ工科大学、ラジャヒ工科大学
- ・ア メ リ カ：アラスカ大学フェアバンクス校
- ・パ ナ マ：パナマ工科大学
- ・ペ ル ー：ラモリーナ国立農業大学



○語学研修について

夏休み、春休み期間中の3～4週間の研修で、海外の大学で集中的に言語を学びます。所定の研修時間数を満たした場合は、現地の大学からの成績を考慮した上で、学部生は「異文化理解」の1単位、大学院生は「国際理解」の2単位が付与されます。

平成28年度実施プログラム

- ・ドイツ語語学研修：フライブルク大学（ドイツ）
- ・中国語語学研修：中国医薬大学（台湾）

平成29年度実施プログラム（※は実施予定）

- ・ドイツ語語学研修：
アシャッフエンブルグ応用化学大学（ドイツ）
- ・英語語学研修※：シドニー大学（オーストラリア）
- ・中国語語学研修※：中国医薬大学（台湾）

○その他の交流研修

夏休み、春休み期間中の10日間～2週間ほどの短期研修で、海外の文化やライフスタイルを短期間で体験することが出来ます。一部、日本の他大学との共同研修もあるため、国内外の学生と触れ合えます。

※単位付与が無い場合もあります。

平成28年度実施

- ・北京化工大学（中国）

平成29年度実施

- ・慶尚大学校（韓国）、本学と隔年で実施



過去の留学者及び研修参加者の体験記を、「国際交流センターニュース」
(本学HP上でも公開しています)で読むことができます。

新任教員紹介

地域マネジメント工学コース

准教授 伊藤 敦

あつし



今年4月に、地域マネジメント工学コースに着任した伊藤敦と申します。出身は宮城県仙台市で、着任前までは自由が丘産能短期大学の専任講師として約12年働いていました。

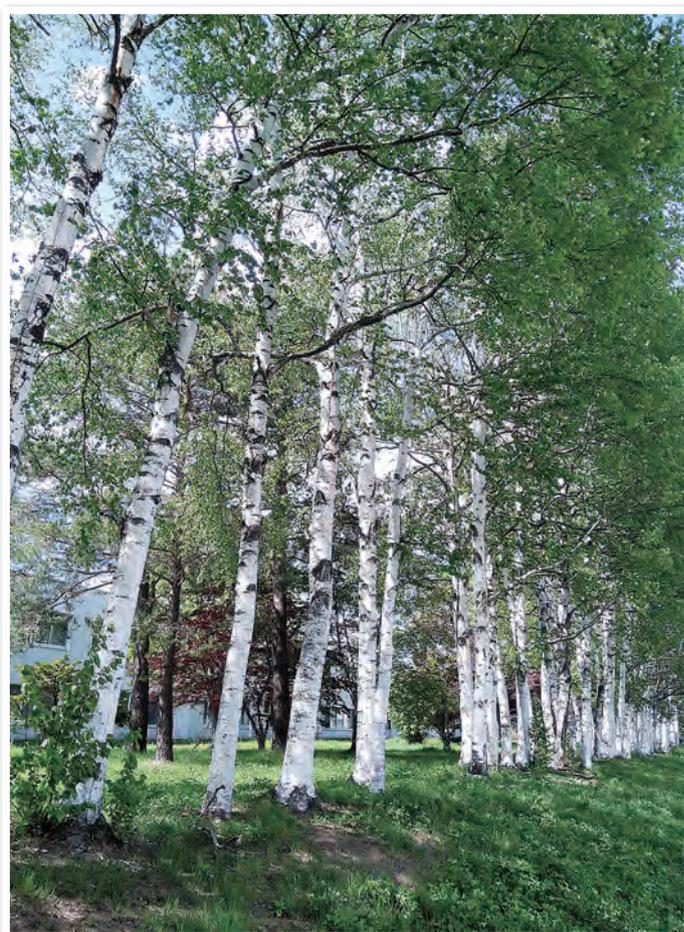
今年初めて北見で夏を過ごしましたが、東京の暑苦しい夏とは異なり、とても涼しく快適でした。これから訪れる極寒の冬もとても楽しみです。

北見は、広大な自然に囲まれているにも関わらず、コンパクトシティとして居住、商業、医療、教育、公共交通などの機能が集積しているため、暮らしやすいと感じました。特に、大学から眺める緑豊かな街並みは北欧と似ており、ムーミン・ワールドを彷彿させます。しかも、食べ物が美味しいし、オホーツクビールの喉越しはとても良いです。このような恵まれた環境下の中で、研究活動に専念できることは嬉しいです。

専門は経済学で、医療経済学、医療経営学、社会保障論と呼ばれる分野について研究しています。主に、機能ユニット統合システム論の観点から、医療モールやグループ診療に関する現状と課題、病院経営改革の問題、医療アクセスと医療財源の問題、地域包括ケアの現状と課題等について研究しています。最近の研究成果として、2017年2月に「持続可能性のある日本のプライマリ・ケア提供体制」という題目で、日本評論社より学術図書を発刊しました。

教育研究については、ミクロ経済学、マクロ経済学、医療経済学などの講義科目に加えて、社会人学生を対象にアクティブ・ラーニングを取り入れたマネジメント実務教育に力を入れてきました。例えば、情報解釈力を鍛える、問題・発見解決力を伸ばす、ビジネス倫理、課題実践研究などのPBL系の授業科目を担当しました。

したがって、今後は、地域マネジメント工学コースの発展に向けて、これまで培ってきた教育研究の経験を学生教育や研究指導の中で発揮するとともに、地域社会への貢献と文理融合の実現に向けて尽力します。何卒宜しくお願い申し上げます。



第55回 北見工業大学大学祭

日時 平成29年6月24日(土)・25日(日)

テーマ

Let's go!go!(55)工大祭

◆ステージ企画

テキサスクローバーホールド、軽音部野外ステージライブ、アカペラライブ、ミスコン、DJ Live、CraMeダンスショーケース、教職員音楽クラブ、尺八愛好会、薄荷童子、北見男声合唱団、グリーンコンサート、ジャグリングステージ、ビンゴ大会



◆ステージ外企画

情報処理技術研究会作品展示会、部誌販売会、模型展示会、工大 PhotoGallery、ぷよぷよ大会、鉄道模型・ジオラマの展示、プラネタリウム上映と天文についての展示、マジくる、ブックカバー&しおりづくり、休憩スペース及び道案内、競技麻雀大会、スマブラ&マリオカート選手権、ブックリユース、国際交流お茶会、KITeco#とは、研究室公開、体育祭



各種行事等

第64回北海道地区大学体育大会

第64回北海道地区大学体育大会が下記の日程により、北海道大学が当番大学となって実施されました。

本学は分担大学として、留辺薬町弓道場において弓道競技を実施しました。本学の男子弓道部は、昨年引き続き優勝を目指し奮闘しましたが、惜しくも2位となりました。

日程：7月1日（土）～7月23日（日）

総合成績 男子の部12位（20大学中） 女子の部15位（19大学中）

種目別成績 弓道（男子）＝2位、弓道（女子）＝5位

硬式野球部＝1回戦敗退、サッカー（男子）＝1回戦敗退



第53回全国国立工業大学柔剣道大会

第53回全国国立工業大学柔剣道大会が下記の日程により、名古屋工業大学が当番大学となって実施されました。

本学からは剣道部11名、柔道部10名が参加し、剣道男子個人戦及び柔道男子団体戦でそれぞれ第3位となる成績を収めました。

日程：8月20日（日）

総合優勝 九州工業大学

種目別成績 柔道団体（男子）＝3位

剣道個人（男子）＝3位



カーリング部男子チーム ユニバーシアード冬季競技大会に出場

本学カーリング部男子チーム（平田洸介くん、三浦善也くん、大谷拡夢くん、鎌田優斗くん、鹿野大貴くん）が2017年1月30日～2月8日にカザフスタンのアルマティで行われた「第28回ユニバーシアード冬季競技大会」に日本代表として出場しました。

予選ラウンドの成績は3勝6敗の9位で予選突破はなりませんでしたが、世界の舞台を経験した選手それぞれからは、これからにつながる良い経験ができたことなど今後の抱負が語られました。

また、本大会に選手として出場し、平成29年3月に終了した平田洸介選手がSC軽井沢クラブに所属し、めでたくカーリング男子平昌冬季五輪の出場権を獲得しました。



▲学長への報告時に記念撮影

平成29年度父母懇談会（秋季・札幌、東京）を実施

本学は父母懇談会を平成8年度から実施しており、主に保護者からの修学・進学・就職相談や大学からのメッセージ発信等の場として位置付けております。

開始当初は、北見と札幌の2会場で実施していましたが、平成16年度の法人化以降、北海道以外の地区でも実施しています。今回は秋季・札幌会場及び東京会場（今年度は春季の北見会場を含め3回実施）の実施概要を報告します。

札幌は平成29年10月9日（月・祝日）に北海道大学高等教育推進機構、東京は10月28日（土）に学術総合センターを会場としてそれぞれ実施しました。

札幌会場には、84組の保護者が参加し、富田剛夫学生後援会会長からは後援会の活動状況等の報告、田村淳二理事・副学長からは「本学の教育及び就職状況等」についての説明など様々な情報が保護者に提供されました。

また、東京会場には94組の保護者が参加し、全体説明会において田村理事・副学長から札幌会場と同様の説明が行われました。

札幌、東京いずれの会場とも個別面談では修学状況、就職等について保護者から質問が出され、熱心にやりとりが交わされました。参加した保護者からは「先生から本人の話を聞いて良かったです。」「個別面談では詳しく教えて頂き理解することができました。」「先生が学生の事をよく理解して下さっていると思いました。」などの声が寄せられ好評を博しました。



▲全体説明会の様子



▲個別面談の様子

バドミントン部

こんにちは、バドミントン部です。活動日は、週に4回程度で1日2時間半の練習を行っています。普段の練習では、基本、ノック、パターン練習という流れで練習をしています。主に4月や9月に行われるリーグ戦や10月の会長杯などの大会前ではゲーム練習などを多めに取り入れ、より実践に近い練習を行います。部員はインターハイ選手などの実力者から大学からバドミントンを始めた初心者までの色々なレベルや色々な意識の部員がいます。なので、本気で上達したい人、バドミントンが大好きな人は練習が終わってからも練習したりしていますし、勉強やバイトを優先する人は練習は強制ではないので部活に来る曜日を決めたり工夫して練習に来ています。縦の関係としては、とても仲が良く部活終わりにご飯を食べに行ったり、一緒にゲームをしたりなどを行っています。また、色々な学科の部員が所属していますのでテスト前では先輩にテストについての情報を聞いたりすることもできるのでかなり勉強面では助かると思います。他には、部員数が91人とかなり多いので様々な趣味を持ってる人が多く、釣りやサイクリング、スノーボードなどの共通の趣味を共有して楽しんでいる人もいますし、交友の輪が広い人が多いのでバドミントン部以外の先輩などとも知り合えたりします。もし興味が湧きましたら、体育館の入り口のドアに体育館の割り当て表が張ってありますのでバドミントン部の時間帯を確認した上で来てください。お待ちしております。



天文部

こんにちは、天文部です。

私たちは、現在58名で活動を行っています。普段の活動内容としては、毎週火曜日の部会で天文に関する知識や望遠鏡の使い方を勉強したり、クイズをしたりしています。

また、晴れている日には、屋上で望遠鏡を用いた観測を行います。

他にも、流星群などの天体イベント時には屋上や北見の科学館、陸別の天文台などに足を運び、星を眺めたりしています。写真が趣味の部員は自分のカメラで星空を撮ったりもしています。また、他大学の天文サークルとの交流会や、新入生歓迎会として、陸別の天文台の近くにあるコテージにて、一泊二日の合宿を行っています。

また、6月に行われる学校祭では、学内展示として、天文に関するポスターや模型、部員が撮影した写真などを展示します。さらに、部員が解説員となってプラネタリウムも上映します。

その他にも、日々の活動で得た知識を活かして天文台でお手伝いをする部員もいます。

天文というと天文学やロケットについてなど、難しいイメージがあるかもしれませんが、星座や神話など簡単で面白い話もたくさんあります。北海道は星を見る事に適しており、晴れていれば肉眼で天の川を見ることができ、望遠鏡を用いて普段は見られない星団・星雲・銀河など、珍しい天体も見たり、撮影したりすることが出来ます。

もし興味がわきましたら、毎週火曜日午後8時からA107教室で部会を行っているので、気軽に足を運んでみてください。



北見工大生協から

こんにちは。北見工業大学生協学生委員会です。私たちは一年7名、二年12名、三年10名の学生団体で組合員、もとい学生の生活に寄り添った活動を行っています。今回は私たちの活動の様子を紹介していきたいと思います。



生協学生委員会活動紹介



オープンキャンパス♪

来てくれた高校生や保護者に大学案内♪
北見の生活や大学生活についてお答えしました！



自転車無料点検会♪
普段使う自転車を点検♪
大勢の方に参加頂きました！



六月祭♪

泥酔ゴーグル体験中♪
アルコールの怖さを模擬体験♪

他にも、私たち学生委員会は学生の生活をよりよくするための活動を行っています。今後も学生のよりよい大学生活を目指して、皆様の声を取り入れた活動を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

北見工業大学生協学生委員長 荒井 航紀

お知らせ

寒さ到来!!

今年は北見にも例年より早い冬が訪れました。

気候の変化や生活環境の変化で体調を崩される学生さんが多い季節です。

また、寒さによる水回りの凍結事故多発期間になりました。凍結事故原因は水抜きしていない、または水抜き不完全によるもので、工大生協では2016年1月～3月まで凍結による事故が11件発生しました。その中で高額な修理費用は自室のみの被害でしたが100万を超える請求金額でした。これは誰にでも実際に起きる事故なのです。

学生総合共済は、大学生協だからできる少ない掛金+保険料で大きな保障が、学生生活の様々なリスクに備えた保障内容で学生さんをサポートいたします。詳しい内容はお気軽に生協サービスカウンターまでお問い合わせください。



「水抜き」5原則

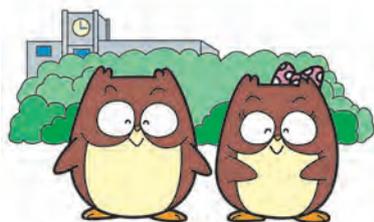
- ①最低気温が - 4℃以下のときは必ず水抜き
- ②最高気温が氷点下のときは必ず水抜き
- ③長期間、留守にするときは必ず水抜き
- ④日中に冷え込みそうなら外出前も水抜き
- ⑤帰りが遅くなりそうなときは外出前も水抜き

【大切なお知らせ】

生協に加入していますか？

北見工大生協は大学生の生活を多方面からサポートしようと考えて運営しています。今年入学された北見工大生の生協加入率は97.5%です。ご入学されたほとんどの学生さんに加入して頂き、いろいろな還元を受けていますので是非加入して生協をご利用ください。(お預かりした出資金は大学卒業時に全額返還いたします)

また、大学の課外授業やインターシップへ参加するときは生命共済などの保険と賠償保険加入が必須とされています。生協では大学生活(国内外24時間)の様々なリスクをカバーし安心した学生生活を送るための保障制度として学生総合共済加入をお勧めしています。学生総合共済は全国209大学生協68.3万人以上による「学生どうしのたすけあいの制度」で病気・ケガなどに対しての保障です。昨年、工大生協では給付件数80件、給付金額7,155,012円、**給付率は85.1%**で、多くの学生さんの経済的負担を軽減する役割を果たしております。大学内の生協に窓口があるので学生さんにも加入・給付手続きが簡単にできます。その他いろいろなお相談やご質問があれば生協にいつでもご来店ください。



【2017年度加入実績：生協加入率 97.5% 生命共済加入率69% 共済給付率85.1%】

北見工業大学生協同組合 電話番号：0157-24-5581 F A X：0157-24-6968

E-mail:kit-hq@hokkaido.seikyou.ne.jp

北見工大生協ホームページ <http://www.hokkaido.seikyou.ne.jp/kit/>



スマホはQRコードから

ラーニングアドバイザー活動中



図書館では今年度から、主に学部1、2年生を対象に、勉強についての相談を受けるためのラーニングアドバイザー（QIN HUANGYI(チン コウキ)さん 情報M1）を採用しました。

通常は、毎週月曜日の17時から19時まで、図書館コミュニケーションホールの新聞コーナー横（玄関から入って左側）で待機しています。

平成29年4月24日から活動を始め、今まで相談を受けた内容としては、数学のわからない問題などについて相談を受けることが多かったとのこと。

また相談者の中には、大学院への準備や修士論文のテーマについての相談もあり、学部1、2年生に限らず相談を受けていました。

夏季休業明けからは平成29年10月10日から活動を行います。勉強についてお困りの方は、ぜひラーニングアドバイザーにご相談ください。

なお、後期からは講義の終了時間に合わせて、活動時間を月曜日の18時から20時に変更します。



お知らせ

図書館にペッパーを常設

図書館ではソフトバンクロボティクスの人型ロボット「Pepper for Biz」を導入し、平成29年度入学式や大学図書館利用ガイダンス等での活用を経て、平成29年6月1日から図書館で本格的に活用を開始しました。

ペッパーは主として平日の9時から17時の間、図書館コミュニケーションホールで来館者からの問い合わせに対応しています。他にもペッパーとおしゃべりする機能もあるので、ぜひ一度会話を楽しんでみてください。



大学では、可愛らしさをもつペッパーとの触れ合いを通じて、大学、そして工学を身近に感じてもらいたいと考えています。現在はオープンキャンパスやおもしろ科学実験などの、



イベントでの活用が中心となっていますが、今後はペッパー用アプリの独自開発等、教育・研究へ発展させるよう計画しています。

障がい学生支援室から

北見工業大学では、障がいのある学生が学修及び研究を行う上で必要な支援を行うとともに、全学的立場から障がいのある学生に対する生活支援体制を構築することを目的として、「障がい学生支援室」を設置しています。

支援を必要としている学生の皆さんは以下の相談窓口へ、お気軽にご相談ください。

【担当】学務課学生支援室障がい学生支援担当

TEL : 0157-26-9183

E-mail : gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp

週4回（水曜日を除く平日の午後）、臨床心理士によるカウンセリングを行っています。不安や悩みで「こころ」が少し疲れてしまった時、カウンセラーがお話を伺います。

学生相談室から

	月	火	木	金
時間	13:00~17:00	13:00~17:00	13:00~17:00	13:00~17:00
担当	カウンセラー 白川先生	カウンセラー 中野先生	カウンセラー 中野先生	カウンセラー 白川先生



学生相談室カウンセラー 白川 純子

先日、私は発達障害について講演する機会があったので、改めて調べ直していました。

発達障害という言葉は、昨今とてもよく聞く言葉になっていると思いますが、診断基準や呼び方についても、ここ5年くらいの間で変遷したこともあり、正確な理解がされていないこともあるようです。

精神科の診断基準で最もよく用いられているのは、DSM（精神疾患の診断・統計マニュアル）というもので、現在は2013年に発表された第5版（DSM-5）が刊行されています。

それによると、おそらく皆さんも聞いたことがあるであろう「アスペルガー症候群」という用語は使われなくなり、それは「自閉症スペクトラム障害（ASD）」の一部として扱われるようになりました。「ASD」の主要な症状は、対人関係の障害が見られることと、強いこだわりの症状があることとされています。

また、発達障害のなかで、よく耳にするのが「ADHD」とよばれる疾患です。ADHDは「注意欠如多動性障害」と訳され、落ち着きのなさや、注意・集中力の障害が見られるのが特徴です。

以前は発達障害は幼児期の問題としてとらえられていました。しかし、最近は、「大人の発達障害」という言葉もよく聞くようになってきており、その特徴は成人してからも持続して続くことがわかってきました。また、小中学校においてなんらかの発達障害を持っている児童生徒の割合は7%ほどいるといわれていて、決して低い数値ではないと言っていいでしょう。

統計上も、大学へ入学してくる発達障害の学生の割合も

全国的に非常に増えています。国立大学では、そうした学生に対して支援を行うことが、平成28年には法的な義務となりました。

皆さんのなかにも、大学生活を送る中で、持続的に不自由さや困難さを感じている人もいるかもしれません。それは障害が元になっている問題である可能性もあります。医学的な診断が大学でできるわけではないのですが、大学の窓口にご相談してもらうことで、何か一助となることがあるかもしれません。気になることがある方は、学務課までご相談にいらしてください。

エゴグラムで自己分析をしてみませんか？



学生相談室カウンセラー 中野 武房

自分ってどんな性格なんだろう？自分は他人と関わる時どんな傾向があるのだろう？など自分自身について考えることはありませんか。そのことを考え、知る一つの方法として、「交流分析」という心理学・心理療法があります。

交流分析は、アメリカの精神科医エリック・バーンという人が開発しました。交流分析で扱うのは構造分析（性格診断）、交流パターン分析、ゲーム分析、脚本分析の四つです。エリック・バーンの優秀な教え子、ジョン・デュセイという人が構造分析を発展させて作った性格診断テストがエゴグラムです。学生相談室では、構造分析（性格診断）、交流パターン分析を中心に相談に応じています。

性格診断テストには、大きく分けて類型診断と特性診断の二つがあります。類型診断とは、YG性格診断テストに代表されるように性格特徴をA型、B型等、いくつかの特徴をまとめて類型に分けて診断する方法です。特性診断というのは、性格を表すいくつかの項目ごとの特性を挙げ、それぞれがどのような特徴をもっているかを診断する方法です。

エゴグラムは、自分の五つの自我状態を分析して性格特性をみる特性診断の一つで、性格特性を親的特性（二つ）、大人の特性、子どもの特性（二つ）の面から五つに分けて分析します。

交流パターン分析では、コミュニケーション主体と相手からのベクトルが並行になる並行交流（相補交流）、交差する交差交流、語った意図と別な意図をもった裏面交流の三つについて分析します。並行交流は対人関係を良好なものにするスムーズな交流です。交差交流は人間関係を複雑な心理状態に導く交流で、裏面交流は、ホンネと建前が含まれた問題の多い交流となります。

自分を知るために自己分析を試みることを考え、気持ちが向いたときはぜひ学生相談室を訪ねてください。

2017	10月	2日(月)	後期授業開始、秋季入学式
		12日(木)	消防訓練
		31日(火)	金曜日授業振替
	11月	29日(水)	金曜日授業振替
2017	12月	1日(金)	休講 推薦入学試験
		23日(土)～1月4日(木)	冬季休業日
2018	1月	5日(金)～1月11日(木)	集中講義期間
		12日(金)	休講 大学入試センター試験準備
		13日(土)～1月14日(日)	大学入試センター試験
2018	2月	13日(火)～2月21日(水)	後期定期試験(卒業研究審査を含む)
		22日(木)～3月31日(土)	学年末休業日
2018	3月	12日(月)	後期日程入学試験
		16日(金)	学位記授与式



撮影：写真部 石原宙

平成29年10月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

地球環境工学科 小原伸哉教授
地球環境工学科 中村大准教授
地域未来デザイン工学科 菅野亨准教授
地球環境・地域未来デザイン工学科 許斐ナタリー教授

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp
(学務課)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー (VOL.88~) がご覧になれます。
http://www.kitami-it.ac.jp/news_university/